

## 通常の学級で学ぶ聴覚に障害のある児童・生徒への指導・支援 ～セルフアドボカシーを考える～

聴覚障害のある幼児児童生徒には、音や話し言葉がどのように聞こえているのか、講義や難聴の疑似体験を通して学びます。その上で、就学先に通常の学級を選び、子育てをしてきた保護者の体験談を聞き、学びを深めます。さらに高等学校卒業後を見据え、児童生徒が自分自身のことを知り、必要なサポートを得るための働きかけとして「トリセツ」作りの演習を行います。聴覚障害のある児童生徒のセルフアドボカシーについて多くの学びを得られる講座です。

実施期日 令和7年8月4日（月）

### 日程及び学習内容

| 日 程  | 学習内容                                                    | 学習方法 | 講 師                        |
|------|---------------------------------------------------------|------|----------------------------|
| 8月4日 | 9:30<br>～<br>11:00<br>聴覚障害とは<br>～難聴の疑似体験を通して～           | 演習   | 筑波大学附属聴覚特別支援学校<br>教諭 吉野賢吾  |
|      | 11:15<br>～<br>12:15<br>通常の学級で学ぶ難聴児の子育てを通して<br>大切にしてきたこと | 講義   | 障害者施設<br>生活支援員 岩泉由美子       |
|      | 13:15<br>～<br>14:15<br>難聴児のセルフアドボカシーを育てる                | 講義   | なないろ教室<br>言語聴覚士 土井礼子       |
|      | 14:30<br>～<br>16:00<br>高等部生徒のトリセツ作り                     | 演習   | 筑波大学附属聴覚特別支援学校<br>教諭 久川浩太郎 |

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 幼稚園、小学校・中学校、高等学校等の教職員

募集人数 30名

講習料 5,600円

会場 筑波大学東京キャンパス文京校舎（東京都文京区目白台3-27-6）

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより以下の手順でお申し込みください。  
以下URLまたはQRコードからシステムにアクセスし、受講者IDご登録 → 講座申込



<https://p-gakushu.jp/tsukuba-koukai-tokyo>

申込締切 令和7年7月1日(火) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。  
受講者決定後、講習料納入をもって受講確定となります。

〔問い合わせ先〕 筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsienka@un.tsukuba.ac.jp